

知って、肝炎 Q&A

肝炎に関する正しい知識を身につけて、早期発見・早期治療を。



肝炎対策特別大使 伍代夏子

Q ウイルス性肝炎ってどんな病気？

A 肝炎ウイルスに感染することで、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝炎ウイルスに感染することで慢性的な炎症が繰り返され、肝臓が硬くなり、肝機能も悪化。肝硬変や肝がんの状態になります。

Q 肝炎になっても痛くないの？

A 熱や痛みなどの症状はほとんどありません。

肝臓は沈黙の臓器とも言われています。慢性の肝障害では進行が緩やかなため、病状が進むまで症状に気がつかないことがあります。知らない間に病状が進行してしまい、命に関わる病気になってしまいます。

Q 肝炎ウイルス検査、受けないとダメ？

A 一生に一度は受ける必要があります。

検査をできるだけ早く受けることで、もし肝炎ウイルスに感染していても適切な治療を受けることができるので、深刻な症状に進行するのを防ぐことができます。

Q 健康診断じゃダメなの？

A 通常健康診断では、肝機能検査だけ行われている場合が多いです。

肝機能検査とは別に肝炎ウイルス検査を受けないと、肝臓が肝炎ウイルスに感染しているかどうかはわかりません。

Q 肝炎検査はどんな検査？費用は？

A 採血1回、チクリで済みます。原則、初回は無料です。

検査日時や受診方法などの詳細については、「知って、肝炎プロジェクト」のウェブサイトで調べるか、お住まいの地域の市役所や保健所（所在地等は同ウェブサイト検索可能）にお問い合わせください。

Q 感染がわかったらどうすればいい？

A 検査結果を持って、肝臓専門医がいる医療機関を受診してください。

インターフェロン治療をはじめ、最近では飲み薬だけで治療できるようになってきています。今なら国からの医療費助成も受けられます。

詳しくは右記ウェブサイトをご覧ください。「知って、肝炎プロジェクト」<http://www.kanen.org/>